



## 2023年度初めにあたって

コロナウィルスもようやく落ち着いてきました。これからは平常の学校活動ができるのではないかと考えております。

さて、4月初旬に各学校や教育関係機関へ「いしかわ教弘事業のご案内(2023年度版)」を送付しました。ご覧いただけただでしょうか。2月に発行した「はっぴー弘済会No.22」での変更予定と若干異なるところがありますので、ご注意ください。

### ◎ 教育振興事業から

・**学校教育活動助成(テント)**の募集期間は4月3日～5月12日でした。沢山の学校から応募がありました。5月下旬の選考委員会で選考し、6月中の発送になります。学校の諸活動で使っていただきたいと思っております。

・**学校教育活動助成(上限8万円)**の募集期間は4月3日～6月30日です。今年度は20校程度への助成となります。ユニークな学校教育活動を期待しております。

・**教育研究助成**は、教職員が日頃行っている授業や業務についてのレポートの応募です。ぜひご利用ください。ただし、応募要件があります。

・**教育文化講座(新規)**は「郷土で活躍するひと発見」と題して、なるべく教育関係研修では取り上げられないものを企画します。ただいま交渉中ですので、詳細はもう少しお待ちください。HPでご案内します。

### ◎ 教育文化事業から

・**教弘ミニコンサートの日**が、9月27日(水)に変更になります。

提携保険会社であるジブラルタ生命の学校担当LCや弘済会石川支部の参事・役員が学校へ訪問するときには、体温測定を行ったうえ、マスク着用にて、お伺いいたします。

**募集要項や申請書等は、ホームページからダウンロードして、ご確認ください。**

<http://www.ishikyoko.jp/>

## 注意!! 福祉事業の変更

・**入学祝金** これまでは5,000円の図書カードでしたが、他の祝い金同様に指定口座へ5,000円の送金に変更しました。申請は入学年度内ですので、お早めに申請いただきますよう、お願いします。なお、結婚祝金、出産祝金、入学祝金の申請は、事由発生後1年以内を厳守してください。(今年度の申請書を必ず使用ください。)

・**30歳誕生日祝品** 誕生日が基準月となります。申請は不要です。

・**研究図書補助** 昨年までは申請不要で図書カードを送付していましたが、今年度からは申請が必要となります。HPから研究図書補助要項と申請書をダウンロードして、弘済会石川支部まで送付ください。なお、「いしかわ教弘事業案内(2023年版)」の3,000円相当図書カード補助から、指定口座への3,000円補助に変更させていただきます。また、年齢制限もなくなります。

・**宿泊補助** 利便性と正確性向上のため、これまでの電話による申請から、申請書への記入送付に変更しました。HPから宿泊補助要項と申請書をダウンロードしてください。郵便事情を考慮頂き、早めの申請をお願いします。

・**各種記念品の贈呈** 事業案内に載っていない記念品や応援グッズの贈呈があります。新採用者への記念品、昇任校長へ

の記念品、昇任教頭(副校長)への記念品、新採2・3年目への応援グッズなどです。

**福祉事業の詳細は、ホームページで確認できます。**

### 提携保険事業の紹介

公益財団法人日本教育公務員弘済会(当会と称する)が提携するのは、ジブラルタ生命保険株式会社と東京海上日動火災保険株式会社です。ジブラルタ生命保険株式会社は「教弘保険」(34歳以下の教職員対象の「ユース教弘保険」と35歳以上の教職員対象の「新教弘保険」)や「新教弘医療保険α」「新教弘介護保障付終身保険」「新教弘米国ドル建個人年金保険」を教職員のため保険として日教弘会員に提供しております。また、損保保険事業としての東京海上日動火災保険株式会社は「教弘まなびやスーパープラン」や「教弘フルガード」「教職員収入ロングウェイサポート」を教職員が利用しやすい保険として提供しています。

なお、当会の教育振興事業(奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業)及び福祉事業は、教弘保険の契約者配当金により運営されており、日本の教育界に貢献しています。

## 移管作業を終えて

2022年度には弘済会石川支部の保険料収納口座振替移管にご協力いただき、誠に感謝申し上げます。お陰様で、99.4%の移管作業が終了しました。印鑑の相違等で数名の方の移管が未だに終了しておりませんが、5月末日までには完了する予定です。

今回の移管作業で気づいたことを書きます。皆様の今後の参考にしてください。

○**保険のこと** ご自分がどこの会社のどんな保険へ加入しているのかを把握していない方が見受けられます。10月頃にお手元に届く契約保険案内を確認したほうがいいと思います。また、住所変更等の届も重要です。

○**印鑑のこと** 銀行印不備で、再提出が必要な方がおいでました。銀行印が分からなくなった時には、銀行で届け出印鑑の変更をすればいいです。また、不鮮明な押印は機械が読み取りませんから、普段からしっかりと押印しましょう。印鑑レス

が声高な昨今ですが、契約では会社印や実印等が求められますから、印鑑は大切なツールの一つですね。

○**解約のこと** どんな契約にも、解約手続きや脱会届があります。書類による手続きが必要となります。何もしないと、後で思わぬ事態になる恐れがあります。各会社のコールセンターや代理店へ電話すればいいですよ。保険では約款に細かく書いてありますが、私を含めてほとんどの人は読みません。気をつけましょう。

○**重要書類のこと** 重要書類には、とりあえず目としておくほうがいいと思います。本当に重要なこともあります。

◎**お願い** 個人情報保護のために、学生協からの学校異動等の情報が入手できなくなりました。大切なお知らせご案内のため、教弘保険等加入の講師の方・定年外退職の方や再任用職員の方は、所属先・ご住所の変更について、日教弘石川支部までご連絡いただくと幸いです。**変更届はHPからダウンロードできます。**



「ビワイチって何？」

一般にビワイチとは、琵琶湖一周サイクリングのことだ。琵琶湖一周は約210km。サイクリングなら2日で一周できるでしょう。年配者は自転車でコケルと確実に骨折だろうから、諦めていたが、琵琶湖を数日かけて歩いた人のブログを見て、『歩く』ことならできそうだと思った。早速、SNSで調べたり、グーグルマップで歩行ルートを考えたりした。まず私なりのルールを決めた。一日の歩行距離は20km程度。1泊2日または日帰り。移動は公共交通機関と歩行。絶対に走らないこと。

2022年6月4日、第1ステージ(近江塩津～長浜38km)に出発した。ビワイチの初日はJR近江塩津駅から琵琶湖を目指して歩き始めた。賤ヶ岳から琵琶湖を見下ろし、西野水道を観てJR高月駅で電車に乗り宿泊地へ向かう。歩行でのビワイチは駅から琵琶湖岸のサイクルロードへ出るまで歩く必要があるため、バイクや自転車よりも距離が長くなる。おそらく総距離では280kmくらい歩いたと思う。

繋ぎに拘るならば、第2ステージは長浜から能登川へ向かって歩くのだろうが、私は逆向きに能登川から長浜へ向かって歩いた。宿泊地や風向きなどを考えて、歩行の向き

を逆にしたのだ。ステージの順番にもこだわらなかったが、結局左回り歩くことになった。6月に歩き始めて、10月には白鬚神社のある高島に到達した。9月に訪れた「びわ湖テラス」では、これまで歩いてきたところを眼下に見ることができた。12月初旬にはマキノの紅葉したメタセコイア通りを歩いた。

2023年3月31日、ビワイチの最終ステージ(近江今津～近江塩津40km)は桜満開の海津大崎を歩くことができた。今年は桜が一週間早く咲き始めたので、ラッキーだった。マキノの「湖のテラス」で海津大崎の桜と琵琶湖に浮かぶ竹生島を観ながらビワイチ完歩の思い出に浸った。

暇を見つけて、ユーチューブに動画(写真)をアップすることにした。興味ある方はご覧下さい。今回のビワイチウォークですっかり滋賀県のファンになってしまった。滋賀県＝琵琶湖が湖北、湖東、湖南、湖西で自然や文化や歴史が違うことも感じた。魅力あるエリアだ。これからも琵琶湖周辺を歩こうと思っている。(支部長)

